

ボランティアのすすめ

各務小学校の給食の時間には「今日は何の日？」のコーナーがあります。校長先生も毎日のこの放送を楽しみにしていました。

あいにく今は教えてもらえませんが、自分で調べてみました。そしたら、本日5月11日は、「ご当地キャラの日」だそうです。5（ゴ）11（トイチ）の語呂合わせですって。地域を盛り上げようと一大ブームを起こしたご当地キャラたちを覚えていますか？ “くまもん”や“ひこにゃん”は、今も元気です。“ふなっしー”は、またテレビで見かけるようになりました。岐阜の“やなな”は、引退してしまいましたが。



昨年度の2月には、“ららら”が各務小学校に来てくれました。2年生以上の方は、覚えていますか？各務小学校の子たちが、「とてもボランティア活動を頑張りました！」と、一人一人に賞状を届けに来てくれたのです。ボランティア50回達成児童が、全校児童の8割を超えたから“学校賞”もいただきました。校長先生も鼻高々でした。

5月7日・8日に渡した封筒の中に、ボランティア手帳が入っています。誰かのため・みんなのために「ちょっといいことやってみよう！」とできたことは、どんなことでも書いてもいいのですよ。自分から「やってみよっかなあ」と思って行動に移すことが大事です。みんなが、誰かのためにちょっと頑張れる世の中って、素敵だと思いませんか？



昨日は「母の日」でした。お母さんのために、やったことありませんか？ 「父の日」は6月21日でもう少し先ですが、計画しているサプライズありませんか？ コロナ休みに、毎日続けているお手伝いありませんか？

公園に遊びに出かけたとき、人に親切にしたことありませんか？

休みの間に家でやったことも、忘れないうちに書いておいて、今年度は全員の子が、50回を達成しましょう。

“ららら”は、「来年はお友達を連れてくる！」と言っていました。ホントかしら・・・。

